



6月に入り、暑さも本格的になってきました。5月は、家庭訪問や引き渡し訓練にご協力くださり、本当にありがとうございました。保護者の皆様と担任とが顔を合わせて話をする機会があるのは、本当に嬉しいことです。ご家庭と学校とに、互いの理解と信頼があることが、子どもたちの健やかな成長には欠かせないからです。今後とも、「感謝」の気持ちを前提に、打ち解けた意見交換を重ねていければと思っております。一学期後半もどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、来週からはプール授業も始まります。規則正しい生活リズムと習慣によって、よい体調を保てるよう、お子様のご指導をお願いいたします。

子どもに愛を伝える「絵本の読み聞かせ」

鈴鹿市が、子どもたちの「非認知能力」を育む取組を進めていることを、前号でお伝えしました。稲生小でも、「結果」ではなく「過程」を大切に、4つの力※を自らの意思で使った（使おうとした）子どもたちの心を、教員が一生懸命褒めるよう努めております。

※ 4つの力：学校だより2号をご参照ください。

子どもは、「受けとめてもらった」「大切にしてもらった」という経験を重ねることで、「自分は価値のある存在だ」という思いをもつことができるようになります。その経験は安心感や自信にもつながり、非認知能力向上の土台になるといわれています。

絵本の読み聞かせは、大人が子どもに「あなたが大事だよ」と伝える、とっておきの方法です。会話やスキンシップを楽しみながらお話の世界を共有する経験は、子どもたちの心を温かく包み育て、「失敗したって大丈夫」「明日もがんばろう」という気持ちにつながることでしょ。

鈴鹿市教育委員会が、4つの非認知能力をテーマに選定した絵本を、次ページに紹介いたします。（絵本から伝わるメッセージは、読み手（聞き手）によって変わるもので、1つに限定されるものではありません。）紹介した絵本以外にも、たくさんの素敵な絵本が出版されています。子どもたちには、たくさんの絵本と出会い、豊かな心を育ててほしいと願っています。



市立図書館の非認知能力コーナー

やりぬく力…あきらめずに最後までがんばる。

『はじめてのおつかい』筒井頼子作/林明子絵(福音館書店)

はじめてのおつかい



みいちゃんが百円玉をにぎりしめ、道を歩いていきます。ママに頼まれて牛乳を買いに行くのです。ひとりて歩く道は緊張の連続。お店に着いて「ぎゅうにゆうくださあい」と叫ぶけれど…。

『おおきくなったらきみはなんになる?』藤本ともひこ文/

村上康成絵(講談社)



「おおきくなったら、きみはなんになる?」なりたいたいものは、きっと、いっぱいあって、みんなちがう。きみがやりたいことは、きみが決めるんだ!

『アマンディーナ』セルジオ・ルツツィア作/福本友美子訳

(光村教育図書)

小さな犬のアマンディーナはいろいろなことができます。舞台上で自分のできることを皆に見てもらおうと思い、準備や練習を重ねますが…。



『はちうえはぼくにまかせて』ジーン・ジオン作/



マーガレット・ブロー・グレアム絵/森比左志訳(ペンギン社)

夏休み、どこへも旅行に行けないトミーは、近所の人たちの鉢植えを世話することになります。ぐんぐん成長する植物たち。少年トミーの、ひと夏の冒険(研究!?)の物語。

『ぼちぼちいこか』マイク・セイラー作/ロバート・グロスマン絵/

ぼちぼちいこか



今江祥智訳(偕成社)

「ぼく、しょうぼうしになれるやろか」「ふなのりは、どうやろか」。かばくんは、やる気を出して様々な仕事に挑戦しますが、なかなかうまくいきません。

『しっばいなんかこわくない!』アンドレア・ペイティー作/

デイヴィッド・ロバーツ絵/かとうりつこ訳(絵本塾出版)

世界一のエンジニアになることを夢見るロージー。大おばさんのために空飛ぶメカづくりに挑みます!でも失敗、また失敗…。そんなとき大おばさんは…。



『ラチとらいおん』マレーク・ベロニカ文・絵/とくながやすもと訳

(福音館書店)

「君も強くなりたいなら、ぼくが強くてやるよ」ラチは世界で一番弱虫です。そんなラチのもとに、小さな強いらいおんがやってきます。らいおんがそばにいてくれることで少しずつ強くなっていきますが…。



『しょうぼうじどうしゃ じぶた』渡辺茂男作/山本忠敬絵(福音館書店)



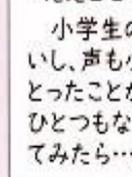
大きくて立派な働きをするみんなから、なかなか認めてもらえない「じぶた」。ある日、山の中で火事が起こり…。小さくたって大活躍! 消防自動車じぶたのお話。

『はこちゃん』かんのゆうこ文/江頭路子絵(講談社)



「わたしのなまえってなんで『葉子』なんだろう」。自分の名前を「葉っぱの子」とからかわれ、公園で泣いていた葉子ちゃんに語りかけ、うたったのは…。"名前"に込められた思いを描いたお話。

『ええところ』くすのきしげのり作/ふるしょうようこ絵(Gakken)



小学生のあいちゃんは、はしるのもおそいし、声も小さくて、100点なんか1回もとったことがない。「わたしって、ええところひとつもないなあ」って、ともちゃんに言ってみたら…。

『ぼくだけのこと』森絵都作/スギヤマカナヨ絵(偕成社)



きょうだいの中で、ぼくだけえくぼがあって、かぞくでぼくだけ蚊にさされる…。世界には人間がたくさんいるけれど、ぼくと同じ人間はいない。今日もぼくだけのことを見つけよう!

『ちいさなちいさなヤクのガーター』ルー・フライザー文/



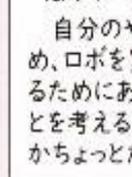
ケイト・ヒンドリー絵/三原泉訳(岩崎書店)むれの中でいちばんちっちゃなヤクのガーター。ちいさくても、山登りは誰より上手! でも…「もっとおおきになりたいなあ」。そんなガーターのお話。

『よつばのおはなし』かとうまふみ作絵(偕成出版社)



「あなたはよつばを見つけたこと、ある?」もんしろちょうから聞いたよつばの秘密のお話、こっそり教えてあげる。よつばを見つけるのが得意な女の子を通して語られる、しろつめくさのお話。

『ぼくのニセモノをつくるには』ヨシタケシンスケ作(フランス新社)



自分のやりたくないことをやってもらうため、ロボを買おう! でもロボはぼくになりきるためにあれこれ質問してきます。自分のことを考えるのって、めんどくさいけど、なんかちょっとたのしい…!?

自己肯定感…ありのままの自分を認め、大切にす。自分に自信をもつ。

自制心…計画的に行動する。よくないことはがまんする。

『がまんのケーキ』かがくいひろし作・絵(教育画劇)



「がまんできます! あなたのためなら…」
大好きなケーキと一緒にケーキを食べるため、こいたろうくんとかめぞうさんはケーキを前に「がまんがまん!」。果たして、迫りくるケーキの誘惑に勝てるのか!?

『かいじゅうたちのいるところ』モーリス・センダック作/
じんぐうてるお訳(富山房)



いたずらをしたマックスは部屋に閉じ込められます。すると、みるみる森や山が広がり、船に乗ってたどり着いたのは、かいじゅうたちが住む島でした。

『おこる』中川ひろたか作/長谷川義史絵(金の星社)



毎日怒られてばかりのぼく。いやげがさしてひとりの世界へ行ってみるが、何をして怒られないのはさびしすぎる。ぼくだって怒るときは怒る。
「なんでひとはおこるんだろう?」

『かうかうからず』ほそいさつき作・絵(ポプラ社)



買い物に行くと、何でも「買う買う〜!」とおねだりするげんた。「買う買うばかり言っていると、かうかうからずになっちゃうわよ」と言われてしまいます。ふと、鏡を振り向くと…。「なんだ いまのは?」

『こどもかいぎ』北村裕花作・絵(フレーベル館)



スーツを着た子どもたちが集まって、「こどもかいぎ」が始まります。今日の議題は、「怒られたときはどうしたらいいか」。それぞれが思うことを話し合いますが、話はそれていき…。

『けんかのきもち』柴田愛子文/伊藤秀男絵(ポプラ社)



仲良しのこうたとすこいけんかをした「たい」は、くやくして、泣きながら走ってうちに帰った。こうたが謝ってくれたけれど、まだけんかの気持ちは終わらない…。

『そらいろのたね』なかかわりえこ作/おむらゆりに絵(福音館書店)



模型飛行機と交換した「そらいろのたね」。植えてみると空色の家が生えてきた!? 家はみるみる大きくなって、たくさんの動物や子どもたちの遊び場になるけれど…。

『リジーと雲』テリー・ファン、エリック・ファン作/増子久美訳(化学同人)



リジーが雲売りから選んだのは、ふつうの形の雲。雲とのくらしには決まりがたくさんありますが、ミロと名づけ、毎日いっしょうけんめいお世話をします。季節は巡り、ミロはどんどん大きくなって…。

『どうぞのいす』香山美子作/柿本幸造絵(ひさかたチャイルド)



うさぎさんが作っているのは小さいす。しっぽをつけて完成です! 「どうぞのいす」と書いて立てた札と一緒に置いておく…。動物たちが通り過ぎるたびにいろいろなことが起こるのです。

『おくりもの』豊福まき作(BL 出版)



ハリのせいで森の仲間たちに近づけないハリネズミくん。自分のとげとげしたハリが嫌いでした。でも「嫌い」を「好き」に変えるために行動します。それは、「おくりもの」となって巡っていきます。

『あいさつってたのしい』石津ちひろ文/松田奈那子絵(小学館)



「おはよう」「いただきます」「ありがとう」「こんにちは」「ごめんなさい」…。あいさつをするたびに、変身!? あいさつをするたびに、楽しくなって、ともだちがふえていく!

『しんせつなともだち』方鉄華(ファン・イー・チェン)作/
村山知義画/君島久子訳(福音館書店)



寒い雪の中、お腹がすいたこうさぎが、かぶを2つ見つけます。1つは食べて、1つは友だちへ…。贈りもので誰かが誰かを思う気持ちがつながる、そんなお話。

『サルくんとバナナのゆうえんち』谷口智則作・絵(文溪堂)



ひとりぼっちのサルくん。バナナを渡してゆうえんちで過ごします。そんなとき出会ったのは、1びきのウサギさん。危機に直面したウサギさんを守るため、サルくんは勇気を出して…。

『ソフィー、がっこうへいく』パット・ジロー・ミラー文/
アン・ウィルストルフ絵/二宮由紀子訳(光村教育図書)



学校は全然おもしろくない。友だちと遊ぼうとしないソフィーは、「好きなものを一緒に好きになってもらえるのが友だち」だと聞いて、ある方法を思いつきます。

社会性…思いやりをもって行動する。協力して活動する。ルールを守る。

絵本の読み聞かせ Q&A

Q. なぜ、絵本の読み聞かせがいいの？



A. 絵本の読み聞かせによって、子どもは大好きな大人の人と、「時間」や「空間」、「楽しさ」を共有することができます。そのことで、自分は大事にされているという安心感が生まれ、人に信頼を寄せられるようになります。

小さい頃の楽しい経験の記憶は、いつしか「心の財産」になるのです。

Q. 読み聞かせのやり方は決まっているの？

A. 読み聞かせに決まりはありません。

大人と子どもが1冊の絵本と一緒に視線を注ぎ、子どもの反応を見ながら、ゆっくりページをめくり肉声で読むことが大切です。途中、会話をはさんだり、スキンシップをしたりするなど、自然と生まれるコミュニケーションを楽しんでください。



Q. 読み聞かせの時に気をつけることはあるの？

A. 読み聞かせがもたらす効果はたくさんあります。しかし、「〇〇のために」という「大人の気持ち」はいったんすっかり忘れましょう。そんなことを考えていると、読み聞かせが「義務」や「強制」になってしまい、お互い楽しむことができません。大人が楽しんでいると、子どもも楽しく絵本の世界に浸ることができます。子どもが好きな本と一緒に楽しみましょう。



Q. 子どもが同じ本ばかり読みたがるのですが…

A. できればたくさんの絵本に出会わせたいと思うのは当然のことです。でも、「同じ本を何度も読んでほしい」とせがむことは子どもにはよくあることです。何度でも読みたくなる本に出会えたことを大切に、子どもが満足するまで読んでください。その本が子どもの一生の宝になることでしょう。



2024(令和6)年4月作成
鈴鹿市教育委員会

5月14日 不審者対応職員訓練

児童が帰った後、16時から職員で不審者対応訓練を行いました。

昨年度、各教室の2つの扉に両方とも鍵がかけられるようにし、さすまたの本数を増やして校内各所に配置しました。また、職員訓練、児童訓練を行い、いざという時の対処法を考えてマニュアル化しました。



4月に新しい職員もたくさん加わりましたので、今回は改めて校内での連絡方法や不審者から子どもたちを守る方法を確認しました。そして、職員が不審者役となって実地訓練を行い、不審者の位置を素早く知らせる方法や組織的な動きを練習しました。

後日、各教室で、子どもたちに担任から、「教室の施錠の仕方」「職員室への連絡の仕方」等の指導を行い、さまざまな場面でどのように対処したらよいか、各学年に応じて考えさせ、実際に動けるよう訓練を行いました。

5月15日 租税教室 6 学年

鈴鹿税務署の3人の職員の方に来ていただき、6年生各教室で税について学習する授業を行いました。子どもたちもお買い物をする際に、消費税を支払った経験があります。「できれば税はない方がいい」、支払いの時には誰もがそう思ってしまうがちですが、アニメで税のない世界を知ること、改めて税の価値、そして、人々が支え合って社会が成り立っていることを学ぶことができました。税務署の皆様、ありがとうございました。



5月21日 ボランティアさんと夏野菜の植え付け 2 学年

ふるさとボランティアさんにご指導いただき、2年生が夏野菜を鉢に植えつけました。子どもたちは、トマト、ナス、キュウリ、ピーマンの中から育てたいものを選び、丁寧に植え付け作業を行っていました。





植えつけが終わると、子どもたちはペットボトルを使って、鉢底からお水が出てくるまでたっぷりあげていました。支援学級の花壇でも、夏野菜が子どもたちによって上手に育てられています。大切にお世話を続けて、たくさん夏野菜を実らせてくださいね。

5月22日 児童会行事「1年生を迎える会」

入学式から1ヶ月半が過ぎ、一年生もすっかり稲生小学校の生活に慣れてくれました。教室が並んでいる6年生のお兄さんお姉さんが、いつも優しくサポートしてくれるので、安心ですね。この日は、歌やクイズなど、様々な出し物で、全校が一年生の入学をお祝いする会を行いました。



6年生に導かれて入場しました。



児童会役員さんが、司会をしてくださいました。



2年生は、皿まわしでお祝いしました。



3年生は、クイズを出してくださいました。



4年生と5年生は、素敵な合唱を聞かせてくださいました。



6年生からはリコーダー演奏がありました。



一年生の歌には、みんなが手拍子!

5月30日 プール掃除 6学年

来週6月10日からのプール授業が始まります。



6年生の人たちが、プールをきれいに掃除してくれました。全校のみんなが気持ちよく水泳の授業ができるように、心を込めて一生懸命に頑張っていました。



はじめは、底には泥が溜まり、側面には藻が付いて汚れていたのが、こんなにきれいになりました。6年生の皆さん、本当にありがとう!

~ちょっと道草~



通学路の途中の藪に桑の木があり、たくさんの実がついていました。桑の実は、マルベリーと言って、甘酸っぱくて美味しいのです。ただし、食べると口の中が紫色に染まってしまうので、食べたことがばれてしまいます。(;'▽')



こちらは、歩道の脇に生えていた雑草です。小判みたいな実がたくさん風にゆられて、とっても面白かったので、校長室前に飾ってあります。

これは、コバンソウと言って、明治時代にヨーロッパから持ち込まれた外来種なのだそうです。

令和6年度 今後の主な行事(予定)

- 6月7日(金)避難訓練(火災)
 6月12日(水)心電図検査(1、4年)
 6月14日(金)交通安全教室(3年)
 6月15日(土)稲生地区わくわく体験ニュースポーツ
 6月24日(月)授業参観 2限目
 7月16日(火)全校5限授業(14:40頃下校)
 7月17日(水)1学期給食最終日、あゆみ渡しPM(13:15頃下校)
 7月18日(木)あゆみ渡しAM、PM(9:40頃下校)
 7月19日(金)1学期終業式(10:45頃下校)
 8月17日(土)夢協サマーフェスタ
 8月22日(木)登校日(夏休み期間中の授業日) ※午前中のみ、給食なし

学校生活と長期休業を滑らかに接続して子どもたちの負担を軽減する目的で、学期末、学期はじめの授業時間の増減を段階的にしました。

- 9月2日(月)2学期始業式(10:45頃下校)
 9月3日(火)3限授業(11:20頃下校)
 9月4日(水)給食開始(13:30頃下校)
 9月5日(木)全校5限授業(14:20頃下校)
 9月6日(金)以降、通常授業
 9月19日(木)授業参観PM
 9月21日(土)稲生地区敬老会
 10月2日(水)~3日(木)5年宿泊研修(スズカト)
 10月26日(土)運動会 ※午前中で終了予定〈予備日27日(日)〉
 10月28日(月)代休
 11月3日(日)ふるさとめぐりウォーキング
 11月10日(日)稲生地区防災訓練
 11月14日(木)修学旅行前健診(6年)
 11月21日(木)6年修学旅行
 11月22日(金)6年修学旅行
 11月23日(土)稲生地区収穫祭
 11月26日(火)授業参観AM
 11月28日(木)就学時健診
 12月5日(木)または6日(金)4年市音楽会
 12月19日(木)2学期給食最終日
 12月20日(金)2学期あゆみ渡し
 12月23日(月)2学期終業式

読み聞かせボランティアさん予定

6月14日	7月12日
9月13日	10月11日
11月8日	12月13日
1月10日	2月14日
※毎月第二金曜日	

白子中学校区

「生活習慣改善週間」の 取組について

本年度は、以下の日程で、各小中学校が、「親子読書」「家庭学習の充実」「家族団らん」等の取組を工夫して、生活習慣改善を図っていきます。

6/14(金)~6/20(木)
 11/13(水)~11/19(火)
 2/17(月)~2/24(日)

以上

稲生小学校の取組については、追ってお知らせいたします。

- 1月8日(水)3学期始業式
 1月10日(金)給食開始
 1月29日(水)授業参観PM

2月5日(水)入学説明会(R7年度入学1年生)
 2月28日(金)6年生を送る会
 3月21日(金)給食終了
 3月25日(火)修了式・離任式 あゆみ渡し
 ※卒業式日時は未定

学校運営協議会の予定

- ①5月13日(月)19:00
- ②6月24日(月)9:30
- ③10月3日(木)15:00 天栄中
- ④11月5日(火)16:00 白子中
- ⑤12月12日(木)15:30
- ⑥1月29日(水)13:00
- ⑦2月28日(金)9:20

今回お伝えしました学校・地域の行事予定は、今後、追加・変更になる場合があります。その際は、随時お知らせいたしますので、学校からの最新の連絡をご確認ください。

★夢協子ども食堂「稲乃屋」さん★

申し込みは、毎月初めの平日9:00から夢協さんの電話で受け付けていただけます。(大人300円、中学生以下無料)【夢協事務局さん携帯】090-1643-5900
 お弁当の数に限りがありますので、早めにお申し込みください。

開催日	場所	献立予定(変更になることがあります。)
6月16日(日)	本照寺	鶏めし、コロッケ、酢の物、金時豆、かき玉汁
7月21日(日)	野町団地	ちらし寿司、唐揚げ、サラダ、お吸い物、牛乳寒天
8月17日(土)	小学校	休み(サマーフェスタ)
9月15日(日)	本照寺	カレーライス、シーザーサラダ、果物
10月20日(日)	鈴鹿ハイツ	稲生新米おにぎり(塩、わかめ)、唐揚げ
11月23日(土)	小学校	収穫祭
12月15日(日)	本照寺	鶏の照り焼き、豚汁、フライドポテト、ケーキ
1月19日(日)	本照寺	餅つき大会(肉餅、あずき、きな粉)
2月16日(日)	本照寺	肉団子甘酢餡、パスタ、豚汁、人参の土佐煮、里芋の煮物
3月16日(日)	本照寺	ちらし寿司、かき揚げ、お吸い物、三色団子

学校からのお知らせ・お願い

◇スマートフォン・SNSとの正しい付き合い方について◇

先日、保護者の方から「みんながスマートフォンを持っていると子どもが言いますが、いったい小学生の携帯電話(スマートフォン)の保有率はどのくらいなのか」「何年生から持たせる必要があるのでしょうか」という質問をいただきました。子どもの立場からすると、周りの子が持っていれば、SNSで会話をするために欲しくなるのは無理ありません。しかし、SNSに時間をとられて家族の会話なくなってしまうたり、SNSを使った誹謗中傷やいじめが起こったりすることも、現実にある問題です。

子どもたちの健やかな成長のためには、いつ頃から使わせるのか、どのようなルールを、どうやって作るとよいか、保護者はどう監督すればよいか等、子どもも大人もみんなですっかり考え、話し合う必要があると思います。皆様のご意見を、ぜひ学校までお寄せください。学校だよりに掲載して、意見交換ができればと考えています。